

平成 29 年 8 月 10 日

各 位

株式会社 北海道銀行

「北海道 3 自治体共催ビジネスセミナー」の開催について

北海道銀行（頭取 笹原 晶博）は、道産資源を活用した食品加工や観光産業関連の立地、また冷涼な気候にマッチした作物栽培やテレワーク等を考える企業の皆さまを対象として、上士幌町（町長 竹中 貢）、中標津町（町長 西村 穰）およびニセコ町（町長 片山 健也）の 3 自治体との共同開催により、東京において企業誘致ビジネスセミナーを開催しますので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は今後も人気の高い道産素材と観光、また 6 次産業化から広がる新たなビジネス展開について、皆さまのお役に立てるよう努めて参ります。

記

1. 背景

北海道には豊富で良質な農畜水産素材や水があります。当行では食関連ビジネスに対する充実したサポート体制を駆使し、最近 5 年間で約 30 社の企業進出案件をお手伝いしてまいりました。

また、近年は各地の高温多雨化に伴う気候変動を背景として、冷涼な気候や肥沃な栽培環境がある北海道での原料調達ニーズが高まり、2 次・3 次産業者が 1 次産業者ととも生産と加工を生産地の近くで行う 6 次産業化が増加しています。

一方で、北海道の食と観光に対する評価はいわゆる「北海道ブランド」として、欧州やアジアからのインバウンドにも絶大な人気を誇っています。そこで今回は「北海道ブランドを活用する」という視点から、特にポテンシャルが高い特色ある 3 つの自治体についてご紹介します。

2. 目的

当行は北海道の地域に根ざした金融機関として、地方創生の観点から有望な地域への産業集積や地域経済の活性化を目指すとともに、自社製品の付加価値向上や差別化をはかる企業のビジネス戦略の中で、北海道の価値を活用していただくための情報発信機会として本セミナーを開催します。

3. 概要

(1)日 時	平成 29 年 8 月 29 日（火） セミナー 15:00～17:20 交流会 17:30～19:00
(2)会 場	ホテルグランドパレス 白樺・鶴の間/松の間 （東京都千代田区飯田橋 1-1-1）
(3)主 催	北海道銀行、上士幌町、中標津町、ニセコ町
(4)後 援	北海道、北海道経済連合会、株式会社日本食糧新聞社、 株式会社日刊工業新聞社

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

北海道銀行 営業推進部 さいの 清野 011-233-1379
広報 C S R 室 小山・西東 011-233-1005